

サマーコンサートの今後のあり方検討

R4.4.10 SYGS 協議資料

全県規模で演奏活動を展開する山響として、定期演奏会との関連付けも含め、サマコンの今後のあり方を検討する。

1 定期演奏会の課題

補助金が廃止されたことから、今後の定期演奏会の会場は次のとおり限定される。

- ① 多数の集客（売上げ）が見込める地域のホール（県央部でキャパ1500人）。
- ② 市又は文化ホールが主催者として参画し、会場費を負担していただけるホール

【定期演奏会の開催状況】

昔は開催会場を県内幅広く設定してきたが、第50回以降は県中部・東部・西部でローテーションする形態となっている。また近年は、県中央部に固定化しつつある。

回	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9
30	山口 1985	徳山	防府	山口	徳山	宇部	新南陽	岩国	萩	美祢
40	山口 1995	下松	山陽	下関	防府	徳山	長門	柳井	岩国	山陽
50	山口 2005	周南	宇部	周南	山陽	山口	下関	下松	防府	宇部
60	山口 2015	下松	山口	宇部	山口	岩国	山口	防府		

2 サマコンの今後の展開方向（案）

- ・定演の会場が県央部中心となる中、全県規模で演奏会を展開する山響の活動コンセプトや、定演への誘客促進といった観点から、サマコンは今後も継続するのが適当。
- ・近年、県東部での演奏会がないことから、山陽小野田市に限定せず、県東部での追加開催も検討する。県内文化ホール（特に県立文化施設）に対し企画提案を行う。
- ・なお、山口銀行が山響を支援するメリットを強化する観点から、サマコンのプログラムに「山口銀行は山口県交響楽団を応援しています」との一文を入れてはどうか。

	開催頻度	開催会場（想定）	主 眼
定期演奏会	年1回	山口市民会館、防府市公会堂	・クラシックコンサート
サマコン	年1～2回	[東部] シンフォニア岩国 スターピアくだまつ [西部] ルネッサながと 山陽小野田市文化会館	・ポップス、指揮者体験、 楽器体験を含むファミリーコンサート ・定演への誘客促進

【サマコンの企画提案の概要】

主催者	関係市又は文化ホール（共催：山響）
開催地負担	○直接負担（会場費、チケット販売、広報宣伝費） ○山響への助成（指揮者経費、演奏者宿泊補助、楽器運搬費等 計40～50万円）
プログラム	主催者（開催地）の要望を聴いて山響が構成する。クラシックに限らず、映画音楽や指揮者体験、楽器体験のほか、地元文化団体（少年少女合唱団等）との共演などを積極的に取り入れる。

（作成 秋本浩之）